

令和5年度
学校だより No.5

北山っ子

茅野市立北山小学校
令和5年7月25日(火)
校長 宮坂 哲生

今日で、1学期が終わります。この間、保護者・地域の皆様には、様々な面で子どもたちと学校を支えていただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、大きなけがや事故なく、終わることができました。

1学期終業式で伝えたこと

74日間の1学期が終わります。そのスタートの日に、3つのことを大切にしてください、というお話をしました。1つ目は、自分。2つ目は、友だち。3つ目は、ふるさと。1学期の中で校長先生が見つけた、この3つを大切にしている姿を紹介します。

1つ目の、「自分を大切にすること」。みなさんは、自分を大切にできましたか。



校長先生は時々、みなさんの勉強の様子を見せてもらいました。人それぞれ得意なこと、苦手なことはあると思いますが、前向きに取り組む姿を数多く見ました。毎日の積み重ねが、みなさんの頭・体・心を育てていました。自分が疑問に思ったことを、とことん調べる姿もありました。2年生は、仮面の女神のことを調べ、自分でも粘土でつくり、学習を深めていました。3年生は調べ学習に、お家の人のアドバイスも聴きながら取り組んでいました。夏休み明けが楽しみです。



自分の命を自分で守る訓練にも落ちついて取り組めましたね。自分のめあてに向けて、泳ぐ練習を続ける姿。粘り強く頑張れるのは、北山小の子どもの良さだと思いました。



音楽会前日の休み時間、5・6年生のみなさんは、今の自分を少しでも高めようと、最後の最後まで自主練習をしていました。その姿を見て、絶対音楽会はうまくいくと思いました。

1学期の間、ちょっと難しいと思うことでも自分を信じてチャレンジしたり、自分の心にわいた、やってみたいという気持ちを大切に取り組んだりする姿が、みなさんたちを一回り大きく成長させていたと思います。



2つ目の、「友だちを大切にすること」は、どうでしたか。

校長先生は、学年を越えて仲よくする姿をたくさん見ました。上の学年の人が、下の学年の人の話をしっかり聴いて、いろいろな場面でお手本になっていました。おかげで、下の学年のみなさんが安心して生活できたと思います。1年生のみなさんも、北山保育園の年長さんに音楽の楽しさを伝えてくれました。

毎日生活していれば、友だちとうまくいかないときもあります。そん



なとき、自分の言葉や行動を振り返り、どうすればいいか考えるみなさんの姿も頼もしく思いました。

授業でも、友だちの考えを大事に受け止めていました。4年生のスイーツ作りの話し合いでは、お互いに意見を交わしながら、自分たちの力で進行していました。5年生が飯ごう炊さんの練習でたいご飯、とてもおいしかったです。助け合いながら取り組んだ証だと思いました。

これからも、「ふわふわ言葉」をたくさん使って、お互いを大切にしながら学校生活を送ってほしいと思います。一人では難しいことも、友だちと支え合って、たくさん挑戦してください。



3つ目の、「ふるさとを大切にすること」はどうでしたか。

さくら・ひまわり学級のみなさんは、6月に玄関前のプランターにマリーゴールドを植えてくれました。毎朝、その成長を気にしてくれた人もいます。今その花が、学校を訪れた地域の皆さんを明るい気持ちにしています。

地域の多くのみなさんが大事に取り組む農業、そのすばらしさや大変さを、4年生は糸萱かぼちゃ栽培を通して、5年生は米作りを通して肌で感じていました。ただ植えるだけでなく、日々、水の管理や草取りに取り組み、命を育む大事な勉強をしていました。

2,3年生が、ビーナスラインの花壇に植えた花を、6年生が草取りなどのお世話をしてくれました。今その花がきれいに咲き、北山を訪れた人たちの目を楽しませています。

他にも、ふるさとの自然を楽しんだり、ふるさとの方に教わったりして、教室では学べないことをたくさん学んでいました。

地域の方に、北山小の子どもたちのあいさつはいいとお話し頂くこともありました。

みなさんは、豊かな自然の中で、地域の人々に見守られ、育っています。これからも、北山の自然や地域の方を、大切にしてほしいと思います。



今、みなさんと振り返った1学期のがんばりを大切に、これからも楽しく元気に過ごし、素敵な大人に向かって成長して行ってください。



お願い

○明日から29日間の夏休みとなります。各学年において、学習の振り返りや休みの準備を進めてきました。楽しく、有意義な休みになればと思います。学期末発行の学年だよりには、夏休み中に気をつけたいことを載せてあります。先日福岡県で、夏休みに入ったばかりの6年生の女の子3名が、川で溺れるというとても悲しい事故がありました。保護者の皆様や児童の悲しみはいかほどかと思えます。子どもだけで川に近づかない、道路では安全確認を確実にし、飛び出しをしない、自転車に乗るときはヘルメットをかぶる等、大事な自分の命を自分で守ることについて学校でも指導しましたが、ご家庭でもお子さんにご確認いただければ幸いです。